



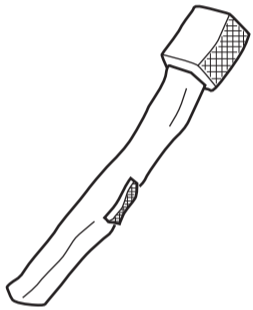
# 8月1週目

## 工事の げんば 現場より

げっかでん ひわだぶきやね ふ か さぎょう はじ ひわだぶきやね せこう しよくにん わぎ  
 月華殿の檜皮葺屋根の葺き替え作業が始まりました。檜皮葺き屋根を施工する職人の技は、ユネ  
 スコ無形文化遺産に登録されている「伝統建築工匠の技」の一つ。日本が世界に誇る職人技です。  
 たても の けいぞくてき ほしゅうさぎょう なが さぎょう でんとうてき ぎじゅつ うけつぐ  
 建物は継続的に補修作業をしていくことで永らえますが、その作業には伝統的な技術を受け継ぐ  
 しよくにんわぎ ふ かけつ しよくにん こうじさぎょう じゅうよう けんさん じっせん けいしゅう ば  
 職人技が不可欠。そして職人たちにとっては、工事作業は重要な研鑽と実践、そして継承の場です。  
 ぶんかざい ほぞん もの まも つた わぎ まも つた りょうほう  
 文化財保存は、「物」を守り伝えること、「技」を守り伝えること、その両方があるからこそです。  
 さんけいえん もの まも わぎ つた しよくにん こうじ いらい ぶんかざい てきせつ ほぞん  
 三溪園は「物」を守り、「技」を伝える職人に工事を依頼し、文化財を適切に保存しているのです。

### かなづち

竹くぎを叩き打つ時に使います。竹くぎと一緒に握りこんで使うので、柄の形は使う人により様々。使い勝手が良いように、一般に柄は自作するそうです。



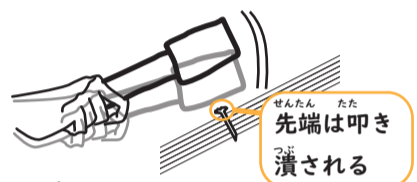
#### 竹くぎの打ち方



①口に含んだ竹くぎを、尖っている方をうちがわ内側にして一本ずつ口から出します。



②口から出したくぎを、かなづちの柄と一緒に握りこみ、柄の途中の金具を使って押し込みます。



③押し込んだ竹くぎを、かなづちの上の部分で「トントン」と叩いて打ち付けます。



平らな部分は人海戦術。並んで一気に葺き進めていきます。



隅や谷など特殊な形状の箇所は、熟練の技術者があたります。



チョウナ

チョウナによる入母屋破風軒付けの切り揃え作業。ベテラン技術者が新米職人への指導を行っていました。



建築史研究の大学院生による見学。現場見学を通じて、次代を担う世代に技術の重要性を伝えていくことも教育普及の一環として行っています。